



## 一般用医薬品9カテゴリー34品目の市場を調査

### 2012年市場見込み

皮膚治療薬が前年比5.1%増の144億円

頭部の湿疹やかぶれの治療を主訴求、肌の傷あとややけど痕を目立たなくするなど、新製品が市場を活性化

総合マーケティングビジネスの株式会社富士経済（東京都中央区日本橋小伝馬町 社長 阿部 界 03-3664-5811）は、2011年12月から一般用医薬品17カテゴリー67品目の国内市場を調査している。調査は2回に分けて行い、今回はその第一弾として、ドリンク剤、疲労対策関連用薬、女性関連用薬、肩こり・関節痛関連用薬、小児関連用薬など、9カテゴリー34品目の市場を調査・分析した。その結果を報告書「一般用医薬品データブック 2012 No.1」にまとめた。

この報告書ではドリンク剤2品目、疲労対策関連用薬5品目、女性関連用薬6品目、フットケア関連用薬2品目、美容関連用薬6品目、肩こり・関節痛関連用薬4品目、小児関連用薬2品目、その他外用薬5品目、環境衛生用薬2品目を取り上げている。

### <調査結果の概要> 主なカテゴリー別市場と注目市場

#### 1. ドリンク剤（医薬部外品含む）

	2011年	2012年見込	前年比
ドリンク剤	1,627億円	1,634億円	100.4%
100ml	1,017億円	1,026億円	100.9%
100ml未満	610億円	608億円	99.7%

ドリンク剤は、滋養強壮や肉体疲労・病中病後などの栄養補給を効果・効能とした液剤で、飲みきりタイプのものを対象としている。2011年の市場は前年比2.8%減の1,627億円、2012年は同0.4%増の1,634億円が見込まれる。容量で100mlと100ml未満（50mlが主体）に分類すると、市場構成比はおおよそ6:4となる。

容量100mlのドリンク剤は市場縮小が続いており、2010年は夏場の猛暑により止渴性だけでなく夏バテ防止や熱中症対策として飲用機会が増え徐々に増加に転じたが、2011年は夏場の需要が前年ほど拡大しなかったことに加え、東日本大震災で上位メーカーの工場が被災し一時生産停止になったこと、広告宣伝を自粛したことなどから縮小となった。2012年は横ばいが見込まれるが、食品系ドリンクとの競合から本格的な回復は難しいと考えられる。

一方、容量100ml未満のミニドリンク剤は、東日本大震災に伴う消費の落ち込みや風邪の流行が遅れたことにより風邪薬と一緒に飲用する需要が低迷し2011年に前年割れを強いられたが、落ち込み幅としては100mlのドリンク剤ほどではなく、肝臓ケアを訴求した製品や女性向け製品の好調といった明るい材料も見られ、今後はほぼ横ばいが予想される。

#### 2. 疲労対策関連用薬

	2011年	2012年見込	前年比
疲労対策関連用薬	406億円	400億円	98.5%
強肝解毒栄養剤	27億円	28億円	103.7%

疲労対策関連用薬は滋養強壮や肉体疲労時の栄養補給、疲労回復などが訴求の中心となる、ドリンク剤を除く、滋養強壮剤、薬用酒、強肝解毒栄養剤、ビタミンB1主薬製剤、総合ビタミン剤を対象としている。2011年の

市場は前年比1.7%減の406億円、2012年は同1.5%減の400億円が見込まれる。市場が縮小する中、2011年、2012年と、唯一拡大するのが強肝解毒栄養剤である。

強肝解毒栄養剤は、肝臓水解物、L-システインなどを配合し、肝臓への作用やアルコールの分解・解毒を効果効能としている。二日酔い対策では胃腸内服液や「ウコンの力」に代表される食品系ドリンクに需要を奪われ、強肝・解毒効果に関しては新製品投入がなく、市場は低迷が続いていた。しかし、2009年以降はゼリア新薬工業が「ヘパリーゼ」シリーズのプロモーション活動を強化して実績を伸ばしており、市場拡大が続いている。2012年も「ヘパリーゼ」シリーズを中心に市場拡大が見込まれる。

### 3. 女性関連用薬

	2011年	2012年見込	前年比
女性関連用薬	122億円	123億円	100.8%
女性保健薬	36億円	37億円	102.8%

女性関連用薬は女性特有の疾患の改善・治療を訴求したカルシウム剤、造血剤、膣カンジダ治療薬、女性保健薬、避妊薬、妊娠診断薬・排卵予知薬を対象としている。2011年の市場は前年比0.8%増の122億円、2012年は同0.8%増の123億円が見込まれる。2011年は造血剤、女性保健薬、妊娠診断薬・排卵予知薬の3品目が前年比プラスとなり、2012年はそれに膣カンジダ治療薬を加えた4品目が前年比プラスになると見込まれる。

ここ数年安定して伸びている品目の一つが女性保健薬である。女性保健薬は、更年期障害や血の道症、月経不順、月経困難等の改善を訴求する製品である。トップブランドの「女性保健薬命の母A」（小林製薬）が市場拡大を牽引しており、2011年も伸び率は鈍化したものの参入メーカーによる継続的な疾患啓発活動が奏功し拡大が続いている。今後も安定した成長が予想される。

### 4. 肩こり・関節痛関連用薬

	2011年	2012年見込	前年比
肩こり・関節痛関連用薬	754億円	748億円	99.2%
関節痛治療薬	144億円	145億円	100.7%

肩こり・関節痛関連用薬は、肩こり・関節痛などの緩和を目的とした外用消炎鎮痛剤、関節痛治療薬、ビタミンB1 B6 B12主薬製剤、肩こりドリンク剤を対象としている。2011年の市場は前年比0.8%減の754億円、2012年は同0.8%減の748億円が見込まれる。市場のおよそ60%占め、最も規模が大きいのが外用消炎鎮痛剤であるが、医療機関受診の増加やPB品の台頭で低価格化の流れに歯止めがかからず縮小が続いている。一方、ここ数年拡大が続いているのが関節痛治療薬である。

関節痛治療薬は、トップシェアのゼリア新薬工業と2位の通販ルートで展開する日本薬師堂の積極的なプロモーション活動により2010年に2桁成長したが、2011年は日本薬師堂が続伸したものの景気低迷による買い控えが影響し、市場は前年比3%程度の成長に留まった。需要開拓が一段落した感もあり2012年は微増が見込まれる。高齢化の進行で需要拡大は期待されるが、健康食品等との競合も激しいことから、今後は横ばいが予想される。

### 5. その他外用薬

	2011年	2012年見込	前年比
その他外用薬	435億円	443億円	101.8%
皮膚治療薬	137億円	144億円	105.1%

その他外用薬市場は鎮痛剤、救急絆創膏、外用殺菌消毒剤、口唇ヘルペス治療薬、皮膚治療薬を対象としている。2011年の市場は前年比2.8%増の435億円、2012年は同1.8%増の443億円が見込まれる。皮膚治療薬が牽引し市場が拡大している。

皮膚治療薬は虫刺されによる痒み以外の湿疹やかぶれ、かゆみなどの改善、また新たなカテゴリーとなる傷あとややけどのあとを目立たなくする外用薬を対象としている。2011年は「メンソレータム メディクイックH」（ロート製薬）や「アットノン」（小林製薬）といった新製品が好調で市場を押し上げた。今まで頭部の湿疹やかぶれ治療を主訴求する製品はなかったが、「メンソレータム メディクイックH」はそれを主訴求し、中高年の男性を中心に高い支持を得ている。また「アットノン」は、肌の傷あとややけど痕を目立たなくする新たなカテゴリー

一の製品で、初年度から好調に実績を伸ばしている。

2012年は、「メンソレータム メディクイックH」と同じく頭部の湿疹やかぶれの治療に特化した「ムヒHD」（池田模範堂）が発売（4月5日）されたため、市場のさらなる活性化が期待される。

<調査対象>

ドリンク剤	2品目	ドリンク剤、ミニドリンク剤
疲労対策関連用薬	5品目	滋養強壯剤、薬用酒、強肝解毒栄養剤、ビタミンB1主薬製剤、総合ビタミン剤
女性関連用薬	6品目	カルシウム剤、造血剤、膣カンジダ治療薬、女性保健薬、避妊薬、妊娠診断薬・排卵予知薬
フットケア用薬	2品目	水虫薬、イボ・ウオノメ薬
美容関連用薬	6品目	ビタミンB2主薬製剤、ニキビ用薬、しみ治療薬、ビタミンE主薬製剤、あかぎれ用薬、乾燥皮膚用薬
肩こり・関節痛関連用薬	4品目	外用消炎鎮痛剤、関節痛治療薬、ビタミンB1 B6 B12主薬製剤、肩こりドリンク剤
小児関連用薬	2品目	鎮暈剤、小児五疳薬
その他外用薬	5品目	鎮痒剤、救急絆創膏、外用殺菌消毒剤、口唇ヘルペス治療薬、皮膚治療薬
環境衛生用薬	2品目	殺虫剤、消毒剤

<調査方法>

富士経済専門調査員による参入企業、関連団体等への面接又は電話によるヒアリング、社内データベースの活用

<調査期間>

2011年12月～2012年2月

以上

資料タイトル	：「一般用医薬品データブック 2012 No.1」
体裁	：A4判 295頁
価格	：150,000円（税込み157,500円） 書籍・電子版セット 170,000円（税込み178,500円）
調査・編集	：富士経済 東京マーケティング本部 第二事業部 TEL:03-3664-5821 FAX:03-3661-9514
発行所	：株式会社 富士経済 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町2-5 F・Kビル TEL03-3664-5811（代）FAX 03-3661-0165 e-mail:info@fuji-keizai.co.jp この情報はホームページでもご覧いただけます。 URL： <a href="http://www.group.fuji-keizai.co.jp/">http://www.group.fuji-keizai.co.jp/</a> <a href="https://www.fuji-keizai.co.jp/">https://www.fuji-keizai.co.jp/</a>